

新周波数対応 チャンネルプランシステム

～特徴(設計思想)と運用方法～

2015年2月4日

一般社団法人特定ラジオマイク運用調整機構

特徴

- TV WS帯, RM専用帯, 1.2GHz帯すべてに対応
- アナログ方式、デジタル方式 両方に対応
- すべての帯域幅に対応
(アナログ方式, デジタル方式(DQPSK), デジタル方式(OFDM))
- チャンネルステップ25kHz~500kHz, 800kHz に対応
- TV WS帯の使用禁止TVチャンネルを入力することにより隣接するTVチャンネルの隣接1MHzの使用禁止の自動設定
- 帯域幅の違うシステムの混在での計算に対応
(自システム, 他システム両方とも対応)



使用方法(TV WS帯, RM専用帯) 1



初期設定であらかじめ帯域幅とチャンネルステップを決めておく
と便利です

チャンネルプラン表(WS)_2014929.xlsm - Microsoft Excel

ファイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示 開発 Acrobat

P24

1 必ずリセットボタンを押してから始めてください。

2 使用できるTVチャンネルを選んでクリックしてください。
選択されるとボタンの色が  から  に変わります。

3 使用する特定ラジオマイクの占有帯域幅を選択してください。
CH間隔は自動的に変わります。

4 混在する他の特定ラジオマイクの占有帯域幅を選択してください。
CH間隔は自動的に変わります。

5 スタート周波数およびCHステップを入力してください。
特に入力しなくても問題ありません。

6 事前準備はこれで完了です。チャンネル選択シートを開いてください。

初期設定

帯域幅	チャンネルステップ
110kHz	250kHz
160kHz	500kHz
192kHz	500kHz
250kHz	500kHz
288kHz	500kHz
330kHz	500kHz

13ch 14ch 15ch 16ch 17ch 18ch 19ch 20ch RESET

21ch 22ch 23ch 24ch 25ch 26ch 27ch 28ch 29ch 30ch

31ch 32ch 33ch 34ch 35ch 36ch 37ch 38ch 39ch 40ch

41ch 42ch 43ch 44ch 45ch 46ch 47ch 48ch 49ch 50ch

51ch 52ch 専用帯

3 使用する特定ラジオマイク

帯域幅	110 kHz
CH間隔	250 kHz

4 混在する他の特定ラジオマイク

帯域幅	110 kHz
CH間隔	250 kHz

5 スタート周波数 711.000 MHz
CHステップ 25 kHz

アナログ

デジタルを選択すると3次相互変調が計算されません。注意してください!!!

周波数帯選択 / チャンネル選択 / チャンネルリスト

85%

1. エクセルの周波数帯選択シートを表示
2. RESETボタンを押す。
3. 使用できるTVチャンネルを選択
4. 使用する特定ラジオマイクの帯域幅を選択
複数の種類の特定ラジオマイクが混在する場合は個別設定を選択
5. 混在する他の特定ラジオマイクの帯域幅を選択
複数の種類の特定ラジオマイクが混在する場合は個別設定を選択
6. スタート周波数及びCHステップを入力
7. アナログ/デジタルの選択



使用方法(TV WS帯,WL専用帯)2

チャンネルプラン表(WL)_2014929.xlsx - Microsoft Excel

ファイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示 開発 Acrobat

G38

7 使用するチャンネルの名称を入力してください。
 8 混在する他の特定ラジオマイクが使用するチャンネルは他のシステムの列に入力してください。
 9 選択が終了したらチャンネルリストシートに使用チャンネル一覧が表示されます。

RESET

呼称	周波数	名称	帯域幅1	判定	他システム	帯域幅2
3 13-003	470.075	マイク1	110	Good!		
4 13-004	470.100		*			
5 13-005	470.125		*			
6 13-006	470.150		*			
7 13-007	470.175		*			
8 13-008	470.200		*			
9 13-009	470.225		*			
10 13-010	470.250		*			
11 13-011	470.275		*			
12 13-012	470.300		*			
13 13-013	470.325		*			
14 13-014	470.350		*			
15 13-015	470.375		*			
16 13-016	470.400		*			
17 13-017	470.425		*			
18 13-018	470.450		*			
19 13-019	470.475		*			
20 13-020	470.500		*			
21 13-021	470.525		*			
22 13-022	470.550		*			
23 13-023	470.575		*			
24 13-024	470.600		*			
25 13-025	470.625		*			
26 13-026	470.650		*			
27 13-027	470.675		*			
28 13-028	470.700		*			
29 13-029	470.725		*			
30 13-030	470.750		*		他のマイク1	330
31 13-031	470.775		*			
32 13-032	470.800		*			
33 13-033	470.825		*			
34 13-034	470.850		*			
35 13-035	470.875		*			
36 13-036	470.900		*			
37 13-037	470.925		*			
38 13-038	470.950		*			
39 13-039	470.975		*			
40 13-040	471.000		*			
41 13-041	471.025		*			
42 13-042	471.050		*			
43 13-043	471.075		*			

コマンド

8. チャンネル選択シートを表示

9. 名称に使用する
特定ラジオマイクの名称を入力
4項で個別設定を選択した場合は
帯域幅2も入力

10. 他システムに混在する他の
特定ラジオマイクを入力
5項で個別設定を選択した場合は
帯域幅2も入力

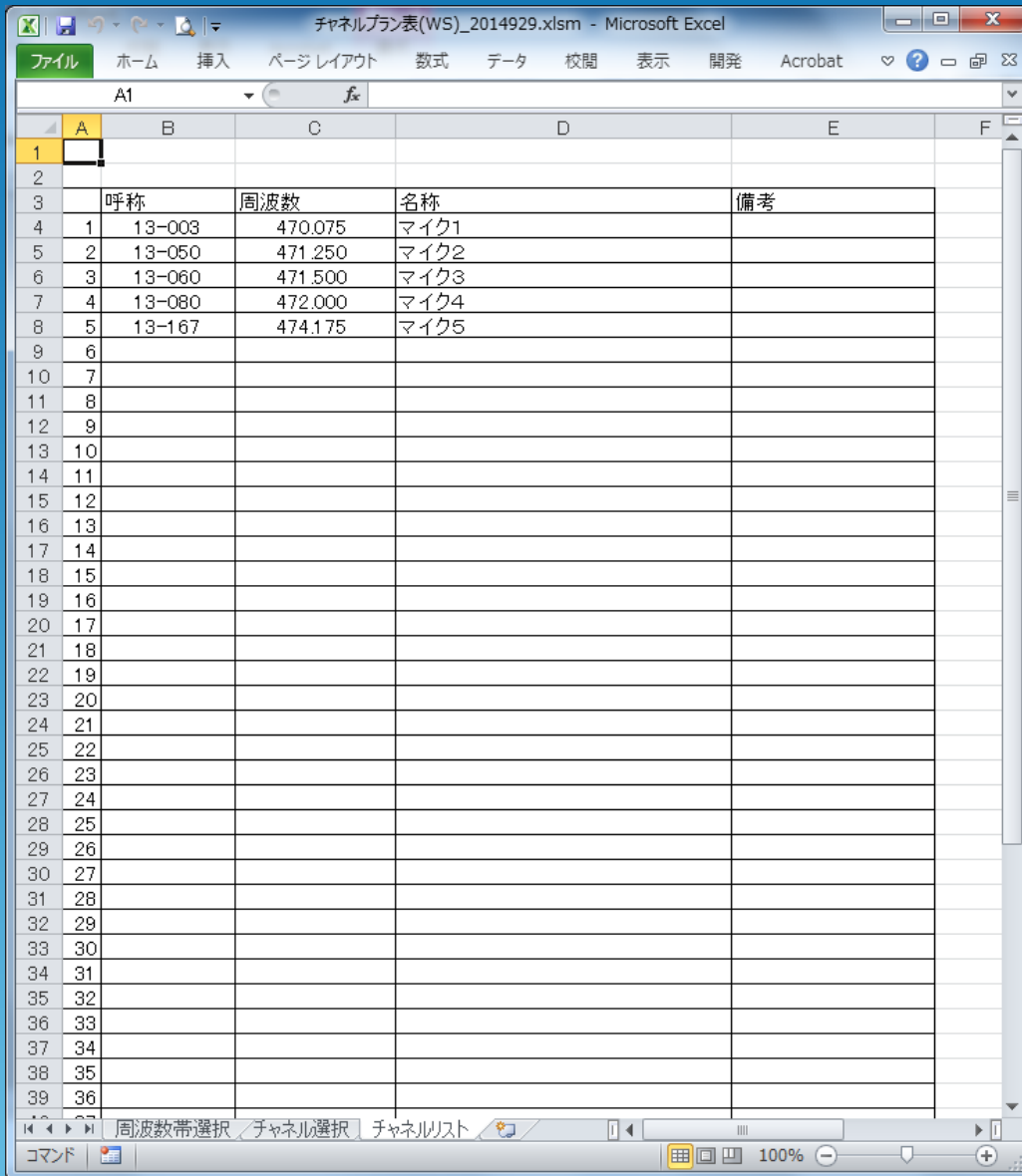
11. 混在する他の特定ラジオマイ
クの帯域幅を選択
複数の種類の特定ラジオマイク
が混在する場合は個別設定を
選択

12. 選択したチャンネルの判定が
“Good!” になればOK

帯域幅1は4項で個別
設定を選択すると表
示される

帯域幅2は5項で個別
設定を選択すると表
示される

使用方法(TV WS帯, RM専用帯)3



	A	B	C	D	E	F
1						
2						
3		呼称	周波数	名称	備考	
4	1	13-003	470.075	マイク1		
5	2	13-050	471.250	マイク2		
6	3	13-060	471.500	マイク3		
7	4	13-080	472.000	マイク4		
8	5	13-167	474.175	マイク5		
9	6					
10	7					
11	8					
12	9					
13	10					
14	11					
15	12					
16	13					
17	14					
18	15					
19	16					
20	17					
21	18					
22	19					
23	20					
24	21					
25	22					
26	23					
27	24					
28	25					
29	26					
30	27					
31	28					
32	29					
33	30					
34	31					
35	32					
36	33					
37	34					
38	35					
39	36					

13.チャンネルリストシートを表示

14.選択したチャンネルの一覧が表示される。



使用方法(1.2GHz帯)1

初期設定であらかじめ帯域幅とチャンネルステップを決めておく
と便利です

チャンネルプラン表(1_2)_2014929.xlsm - Microsoft Excel

ファイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 テータ 校閲 表示 開発 Acrobat

A2 f_x 1

1 必ずリセットボタンを押してから始めてください

2 使用する特定ラジオマイクの占有帯域幅を選択してください。
CH間隔は自動的に変わります。

3 混在する他の特定ラジオマイクの占有帯域幅を選択してください。
CH間隔は自動的に変わります。

4 スタート周波数およびCHステップを入力してください。
特に入力しなくても問題ありません。

5 事前準備はこれで完了です。チャンネル選択シートを開いてください。

初期設定

帯域幅	チャンネルステップ
110kHz	250kHz
160kHz	500kHz
192kHz	500kHz
250kHz	500kHz
288kHz	500kHz
330kHz	500kHz
600kHz	800kHz

RESET

使用する特定ラジオマイク		混在する他の特定ラジオマイク	
帯域幅	110 kHz	帯域幅	110 kHz
CH間隔	250 kHz	CH間隔	250 kHz

4

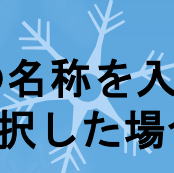
スタート周波数	1240.075 MHz
CHステップ	25 kHz

アナログ

デジタルを選択すると3次相互変調が計算されません。注意してください!!!

コマンド

1. エクセルの周波数帯選択シートを表示
2. RESETボタンを押す。
3. 使用する特定ラジオマイクの帯域幅を選択
複数の種類の特定ラジオマイクが混在する場合は個別設定を選択
4. 混在する他の特定ラジオマイクの帯域幅を選択
複数の種類の特定ラジオマイクが混在する場合は個別設定を選択
5. スタート周波数及びCHステップを入力
6. アナログ/デジタルの選択



使用方法(1.2GHz帯)2

チャンネルプラン表(1_2)_2014929.xlsm - Microsoft Excel

ファイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 テータ 校閲 表示 開発 Acrobat

D314

6 使用するチャンネルの名称を入力してください。
7 混在する他の特定ラジオマイクが使用するチャンネルは他のシステムの列に入力してください。
8 選択が終了したらチャンネルリストシートに使用チャンネル一覧が表示されます。

RESET

	呼称	周波数	名称	帯域幅1	判定	他システム	帯域幅2
3	12L-003	1240.075			*		
4	12L-004	1240.100			*		
5	12L-005	1240.125			*		
6	12L-006	1240.150			*		
7	12L-007	1240.175			*		
8	12L-008	1240.200	マイク1	330	Good!!		
9	12L-009	1240.225			*		
10	12L-010	1240.250			*		
11	12L-011	1240.275			*		
12	12L-012	1240.300			*		
13	12L-013	1240.325			*		
14	12L-014	1240.350			*		
15	12L-015	1240.375			*		
16	12L-016	1240.400			*		
17	12L-017	1240.425			*		
18	12L-018	1240.450			*		
19	12L-019	1240.475			*		
20	12L-020	1240.500			*		
21	12L-021	1240.525			*		
22	12L-022	1240.550			*		
23	12L-023	1240.575			*		
24	12L-024	1240.600			*		
25	12L-025	1240.625			*		
26	12L-026	1240.650			*		
27	12L-027	1240.675			*		
28	12L-028	1240.700			*	他のマイク1	110
29	12L-029	1240.725			*		
30	12L-030	1240.750			*		
31	12L-031	1240.775			*		
32	12L-032	1240.800			*		
33	12L-033	1240.825			*		
34	12L-034	1240.850			*		
35	12L-035	1240.875			*		
36	12L-036	1240.900			*		
37	12L-037	1240.925			*		
38	12L-038	1240.950	マイク2	110	Good!!		
39	12L-039	1240.975			*		
40	12L-040	1241.000			*		
41	12L-041	1241.025			*		
42	12L-042	1241.050			*		
43	12L-043	1241.075			*		

周波数帯選択 チャンネル選択 チャンネルリスト

コマンド

85%

7. チャンネル選択シートを表示

8. 名称に使用する
特定ラジオマイクの名称を入力
3項で個別設定を選択した場合は帯域幅2も入力

9. 他システムに混在する他の
特定ラジオマイクを入力
4項で個別設定を選択した場合は帯域幅2も入力

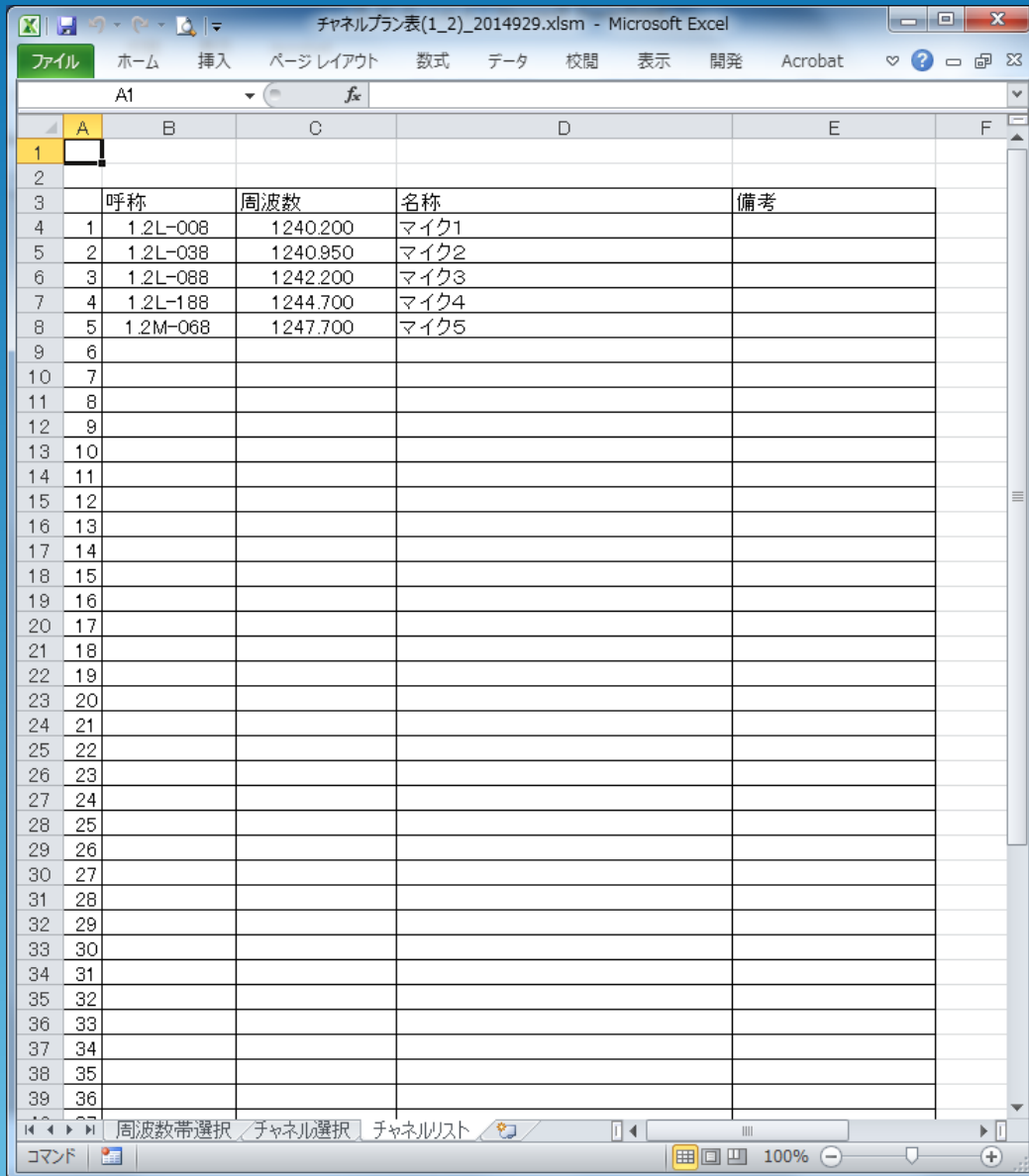
10. 混在する他の特定ラジオマイク
の帯域幅を選択
複数の種類の特定ラジオマイク
が混在する場合は個別設定を
選択

11. 選択したチャンネルの判定が
“Good!” になればOK

帯域幅1は3項で個別
設定を選択すると表示される

帯域幅2は4項で個別
設定を選択すると表示される

使用方法(1.2GHz帯)3



	A	B	C	D	E	F
1						
2						
3		呼称	周波数	名称	備考	
4	1	1.2L-008	1240.200	マイク1		
5	2	1.2L-038	1240.950	マイク2		
6	3	1.2L-088	1242.200	マイク3		
7	4	1.2L-188	1244.700	マイク4		
8	5	1.2M-088	1247.700	マイク5		
9	6					
10	7					
11	8					
12	9					
13	10					
14	11					
15	12					
16	13					
17	14					
18	15					
19	16					
20	17					
21	18					
22	19					
23	20					
24	21					
25	22					
26	23					
27	24					
28	25					
29	26					
30	27					
31	28					
32	29					
33	30					
34	31					
35	32					
36	33					
37	34					
38	35					
39	36					

12.チャンネルリストシートを表示

13.選択したチャンネルの一覧が表示される。